



社会学部には **社会共生実習** がある。

さあ、**現場** にいこう！

**課題解決能力**を身につけたい！

**調査スキル**を磨きたい！

**広報力**を修得したい！

**大学生活を充実**させたい！

大学で何を学びましたか？という問いに **即答** できる！

大学で何か成し遂げたい、スキルアップしたい、  
地域連携に興味がある！そんなあなたへ

**社会共生実習** とは・・・

「学生と地域との協働を通じた社会共生」をテーマに、社会学部全3学科が共同で運営する地域連携型実習科目です。社会学部の学生は学科を問わず、希望するプロジェクトにエントリーすることができます。

次年度開講予定のプロジェクト内容や履修説明会については裏面をご覧ください。



社会共生実習  
Webサイト



社会共生実習  
Twitter



社会共生実習  
Instagram



社会共生実習  
Facebook



久保がのり  
Twitter



久保がのり  
Instagram



6号館1階

# 履修説明会を開催します！

日時：12月8日（木）3限（13:30-15:00）

会場：4号館209講義室（「現場主義入門」の授業内にて）

定員：480名（「現場主義入門」受講生181名を優先）

授業の最後には履修するまでの流れを丁寧にご説明しますので、ぜひご参加ください。後日、ポータルサイトにてオンデマンド配信もおこないます。

## <2023年度プロジェクト一覧>

### ①地域エンパワねっと・大津中央

担当者 脇田 健一



大津市の中心市街地にある中央学区とのコラボを通じて、地域活性化を実地に学びます。課題を地域住民とともに学生自身が見つけ出し、その課題解決に向けて活動します。

### ②多文化共生のコミュニティ・デザイン～定住外国人にとって住みやすい日本になるには？～

担当者 川中 大輔



京都の在日コリアンの方々ととの交わりを中心に、多文化共生まちづくりの問題を具体的に捉え、その問題解決のための活動を企画・実施します。

### ③コミュニティの情報発信！レク龍プロジェクト

担当者 久保 和之



滋賀県レクリエーション協会の広報活動について、広報誌の編集発行作業・ホームページの管理運営などの仕組みや内容を学ぶとともに、現状の問題点を探り、解決に向けて企画・運営していきます。

### ④農福連携で地域をつなぐー「地域で誰もがいきいきと暮らせる共生社会に向けて」

担当者 坂本 清彦



障がい者、高齢者、生活困窮者らが農業に携わる「農福連携」を通じて、多様な人々が地域社会とつながり、いきいきと暮らせる共生社会の実現に向けた課題発見、解決のための企画・実践をめざします。

### ⑤お寺の可能性を引き出そう！ー社会におけるお寺の役割を考えるー

担当者 猪瀬 優理・古莊 匡義



いまお寺では、仏教に関わりがない人も参画して、地域の居場所やつながりをつくる活動が行われています。お寺の社会活動に参加しながら、地域におけるお寺の役割と可能性を考えます。

### ⑥いくつになっても、出かけられる！～高齢者を元気にする介護ツアー企画～（後期のみ開講）

担当者 高松 智画



介護が必要な高齢者が楽しんでもらえる日帰りツアーの企画から実施、評価を行います。高齢者へのインタビューや高齢者を取りまく問題や課題などについての考察をふまえて、プランを作成します。

### ⑦障がいをもつ子どもたちの放課後支援（前期のみ開講）

担当者 土田 美世子



放課後等デイサービスでの活動を通じて、障がいをもつ子どもとの具体的な関わり方、放課後支援の意義を学び、障がいをもつ人と共に生きる社会について考えます。

### ⑧自治体をPRしてみる！

担当者 岸本文利



地域の魅力を映像ツールでPR。映像制作スキルは放送局OBが指導。今回の舞台は大阪・門真市。何をPRすれば面白いかは自治体広報と一緒に皆さんが考えます。社会で通用する広報力を磨きます。

## <2023年度「社会共生実習」を受講するまでのスケジュール>

1/13（金）2限  
・報告会への参加（任意）

1/13（金）～2/28（火）15:00  
・事前登録（ポータルでweb登録）  
※第3希望までエントリーできます  
・個別履修相談会への参加（任意）

3月上旬  
・受講可否判定  
・結果発表



履修